

□ 要請番号 (JL11524B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	G182 小学校教育		個別	交替 5代目	2年	・2025/3 ・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ヤップ州教育局

2) 配属機関名 (日本語)

ファニフ小学校

3) 任地 (ヤップ州ファニフ) JICA事務所の所在地 (ポンペイ州コロニア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約12.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、州の中心部から車で10分ほどの地区にある小規模校である。2023年度は1~8年生(日本の小学1年生~中学2年生)の児童・生徒60名が在籍し、教職員は校長も含め5名が勤務していた。1学年の生徒数7名程度で、複式学級制である。学校年度(学年)は8月から5月まで、主な授業科目は算数/数学、英語、美術、理科、社会、文化・伝統、農業である。また、特別支援が必要な児童・生徒に対する支援も行なっている。ヤップ州では小学校の運営方針は各村のボードメンバー会議で決定され、村全体で初等教育を支援している。同校では、過去に5人の隊員が活動しており、前任隊員は2019年7月~2020年8月まで活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では児童・生徒の算数/数学の基礎学力の低さが顕著であり、連邦統一テストや州内でのテストでも算数の得点率が著しく低い。この現状を改善するためには、児童・生徒の算数/数学の学力を向上させるだけでなく、教員の指導能力の改善も課題となっている。JICAは、これまで各州の複数の学校に対して小学校教育隊員を派遣し、配属校での児童・生徒を対象とした授業活動に加えて、任地の実状に合わせた研修会等の実施を支援し、児童・生徒の算数/数学における基礎知識の向上と算数技能の定着、および教員の指導能力向上を図った。一定の効果は見られていたものの、その定着には至っていなかったことから、算数/数学の教育レベルの更なる向上と定着への貢献が期待されてJICA海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先の同僚教員とともに、以下の活動に取り組む
- 現地教員の授業支援や現地教員とのチームティーチング
 - 算数/数学の教え方についてのワークショップの開催
 - 効果的な教授法の共有
 - 児童・生徒の特技などを伸ばすための課外活動の実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、いす、プリンター(共用)、ゼロックス(リソ機、共用)、教室備品、算数教育教材(数に限りあり)、インターネット

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 校長(30代女性)、科目担当教員(20代男性、60代女性)、文化科目担当教員(30代女性、50代男性)

活動対象者: 配属先の児童・生徒、同僚教員、校長、州教育局職員

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[性別]：() 備考：

[学歴]：(大卒) 教育学 備考：児童・生徒の指導を行なうため

[経歴]：(指導経歴) 5年以上 備考：児童・生徒の指導を行なうため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~33°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

現地語(ヤップ語)の研修を現地で行なう予定である。
住居はホームステイとなる可能性がある。